

la motocyclette

Version Integral

un film de

Jack Cardiff



d'après le roman de
**Andre Pieyre
de Mandiargues**

Marianne Faithfull

et

Alain Delon

dans

scénario de Ronald Duncan adaptation de Jack Cardiff
Photographie de Jack Cardiff musique Les Reed

producteur William Sassoon producteur délégué Sacha Kamenka
producteur exécutif Ronan o' Rahilly
une coproduction franco-britannique Ares Productions-S.N.C (Paris)
Mid Atlantic(Holdings) Ltd(Londres) Atlantic Film

©1996 Euro London Films Ltd All Rights Reserved Distributed by Cinema Inter-Sprocket

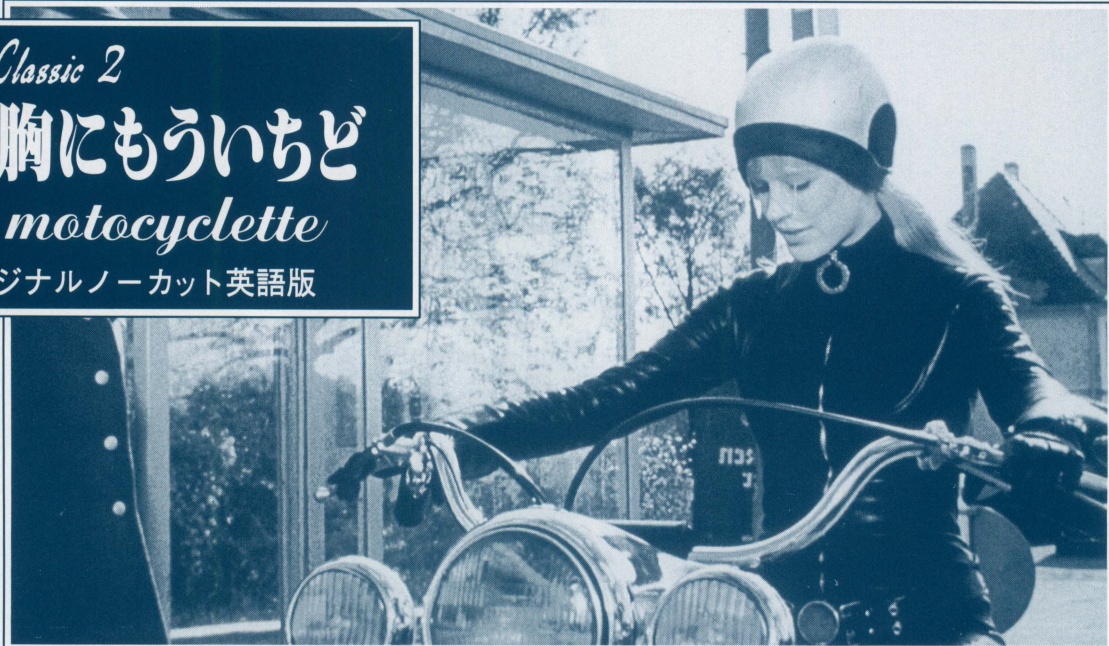


墮天使マリアンヌ——30年の時を経て、いま世紀末に甦る!

CIS Cult Classic 2

あの胸にもういちど la motocyclette

オリジナルノーカット英語版



LSD、フラワー・パワー、ポップアート、ビートルズとローリングストーンズ……'60年代を想起させるものは数多いけれど、最もこの時代を象徴的に駆け抜け、最もこの移り気な時代の犠牲となったのは、マリアンヌ・フェイスフル、彼女なのではなかったか。

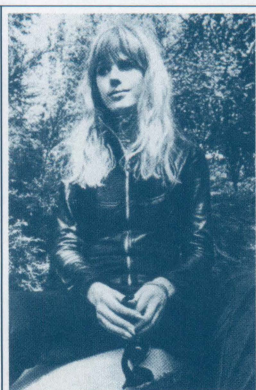
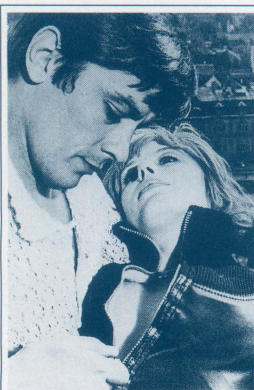
'65年、ミック・ジャガーとキース・リチャード共作のデビュー曲「As Tears Go By <涙あふれて>」が大ヒット。ミックとの恋愛関係。'67年には麻薬事件でストーンズのメンバーと共に逮捕。ドラッグ漬けの日々。ミックとの破局、そして数回に及ぶ自殺未遂——天使の声とルックスを持つわずか17歳の少女は、たった5、6年の間にあの時代を体現してしまったのだ。

'79年。アルバム「ブローケン・イングリッシュ」で再び脚光を浴び、'80年代にはシンガーとして奇跡的なカムバックを果たした。その後も映画「豚が飛ぶとき」('93)で女優としてその健在ぶりをアピールし、映画ファンを驚かせた。——世紀末の今、存在感のあるアーティストとして新境地を見だしているものの、マリアンヌには一生'60年代の代名詞としてのレッテルが貼られ続けることだろう。監督・脚色・撮影のJ・カーディフは、むしろ本作以前の撮影監督の方が名声を得ている。その幻想的な色彩美を捉える手腕は本作でも

遺憾なく発揮されている。「マリアンヌとドロン」の裸身の美しさもあって、二人が繰り広げる全裸のラブシーンは神話めいた美しさがある。」と、当時話題を呼んだ。しかし、'68年の公開当時はあまりにも過激なSEX描写の為、数シーンをカットされ公開となったが、今回はその幻のシーンを加えてのオリジナル・ノーカット完全版(英語版)として公開される!アメリカでの公開時もマリアンヌのスキヤンダラスなイメージだけを強調して宣伝されることが多く『Naked Under Leather(革の下は裸)』というタイトルのソフトボールノとして公開された。

- ★カルトヒーロー(ヒロイン)の様なイメージなのはなぜ……? カヒミ・カリエ(歌手)
- ★純真と狂暴という相反する動物の本能を身に纏い——モンキー・パンチ(漫画家)
- ★オートバイはシュルレアリストたちが好んだ「独身者の機械」でもある。
露崎俊和(フランス文学者)
- ★'60年代に翻弄され、'90年代に生き残ったM・Fは、きつと新鮮に違いない!
夏木マリ(女優)

原作 アンドレ・ピエール・ド・マンディアルグ / 監督・撮影・脚色 ジャック・カーディフ / 脚本 ロナルド・ダンカン / 音楽 レス・リード
出演 マリアンヌ・フェイスフル / アラン・ドロン / ロジャー・マットン



avec le soutien
de
ALICE
par
ATSUKI ONISHI

1967年/英=仏合作ミッド・アトランティックフィルム=アレ・プロダクション製作/カラー/v.v./92分 配給 CIS Cinema Inter-Sprocket.

10/10(祝)・11(日) 2日間限定レイトショー

●夜8:40~1回上映(10:15終了)

■特別鑑賞券1,200円絶賛発売中■ (当日一般1,500円の値)

京都みなみ会館

九条大宮・近鉄東寺駅西へ150M 075 (661)3993

<お問合せ=RCS 075 (342) 4050>

マリアンヌ・フェイスフル出演!

アンナ

アンナ・カリーナ主演/セルジュ・ゲンズブール出演・音楽
トレンチ・コメディ・ミュージカル

11/7(土)より待望の京都ロードショー

◎特別先行上映◎ 10/12(月)~14(水) 夜8:40

10/27(火)~11/1(日) 滋賀会館シネマホールでも上映あり。TEL 077-522-6191